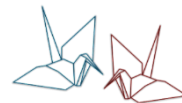


未来に向かって伸びる鶴嶺の子

鶴小だより 6月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校
校長 平木 恵美
令和3年5月31日発行

異学年交流を通しての学びと成長



うっとりとした季節となってきました。学校では、GIGA スクール構想のもと、タブレットが全児童に渡され、高学年を中心に活用が始まるなど、学習も本腰を入れて始まっています。

さて、本校は、以前より異学年交流が行われてきました。児童数が多い中で、他学年との交流は難しい面もありますが、それでも毎年異学年交流の機会を大切にしています。

次のお話は、今の6年生が昨年度5年生の時にお話した内容です。「この教室には思い出があるんだ。自分が1年生の時にここは6年生の教室でよくここに来て6年生に遊んでもらったんだ。だからこの教室はすごく好きな場所なんだ。」その言葉を聞いて、5年間たっても、1年生の時がかかった6年生のお兄さんお姉さんのことをしっかりと覚えていて、大切な思い出となっているということに驚きました。

今年度も1年生と6年生の交流する場面をよく目にします。掃除の時間には、1年生の教室をのぞくと6年生が丁寧に掃除の仕方を教えてあげています。先日は、1年生がけがをした時、6年生が保健室まで連れてきてくれる姿を見かけました。1年生は6年生に様々なことを教えてもらい、6年生は教える立場となり、一層責任感ある行動をするようになります。他学年においても、今後いろいろな交流が行われていく予定です。1年生から6年生までの児童が在籍する小学校ならではの交流であり、互いに成長しあえる機会です。今後も異学年交流を大切にしていきたいと思います。



6年生が1年生に絵本の読み聞かせ。6年生が選書しました。

本を手にとってみよう!!

昨年度できなかった読書活動ですが、今年度は、(コロナ感染状況を見ながらとなりますが)実施していきます。すでに、ブックトークについては1年生から始まりました。また、朝の読み聞かせについても始まろうとしています。それに伴い、先日は、野地先生による読み聞かせ講習会が行われました。お話から読書の素晴らしさが伝わってきました。読書活動を行う中で、少しでも興味を持つ子どもが増えることを願っています。

みんな大好き鶴嶺小学校!



左側の写真にある門がどこにあるか知っていますか。校庭東側鉄棒近くにあります。これは昔使われていた校門です。市内に残っている校門の中でもかなり古いものと言われています。この校門を、学校の宝として残す目的で、発掘調査が行われます。6月の毎週火・水曜日(雨天中止)に行われます。調査ではどんなことがわかるのでしょうか。児童の皆さんは調査の様子をぜひ見学してみてください。

地域、保護者の皆様で門の発掘の様子をご覧になりたい方は学校にご連絡ください。ご覧いただくことが可能です。また、この門にまつわるエピソード等がありましたら、お寄せください。連絡先: 82-3155 教頭 菅野まで

※ルビのところは児童の皆さんも読んでみてください。